

和歌山市G-Pネットニュースレター

第7号（平成29年12月）

G-Pネットとは…うつ病の早期発見・早期治療を目的とした一般診療科医と精神科医の連携システムの名称です。

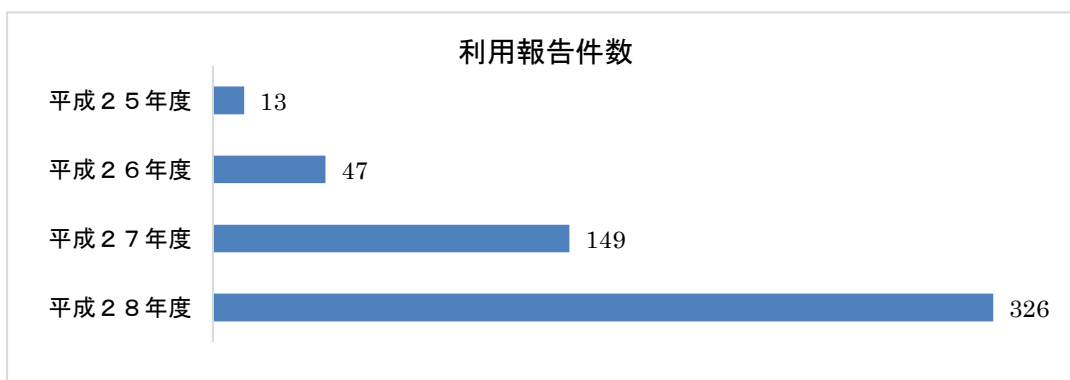
日頃は、和歌山市の精神保健医療にご協力いただき、誠にありがとうございます。

平成25年4月から、うつ病の早期発見・早期治療を目指し、一般診療科医と精神科医の連携方法を明確にしたシステム「和歌山市G-Pネット」(General Physician-Psychiatrist Network)」を運用しています。

このG-Pネットは、和歌山市自殺対策強化事業の一環としての取り組みでもあり、G-Pネットをより活性化させ、一般診療科医と精神科医との医療連携を深めていただくために、ニュースレターを発行しています。

今回の第7号では、平成28年度の和歌山市G-Pネット利用報告書の集計結果を掲載します。和歌山市内の精神科病院と精神科クリニックから、毎月ご報告いただく利用報告件数は、平成25年度は13件でしたが、平成26年度は47件、平成27年度は149件、平成28年度は326件と増加し、G-Pネットの定着が促進されました。

今後もG-Pネットの趣旨をご理解いただき、ご協力の程よろしくお願い致します。



また、ニュースレター第1号から第6号を和歌山市ホームページに掲載しています。和歌山市ホームページ上の「和歌山市G-Pネット (General Physician-Psychiatrist Network)」(ページ番号：1001553) からご覧いただけます。なお、利用方法は、「和歌山市G-Pネット～一般診療科医と精神科医の連携に関する手引き～」をご確認ください。和歌山市内の精神科医療機関を紹介していますので、一般診療科医と精神科医の連携を更に深めるためにご活用していただけたらと思います。

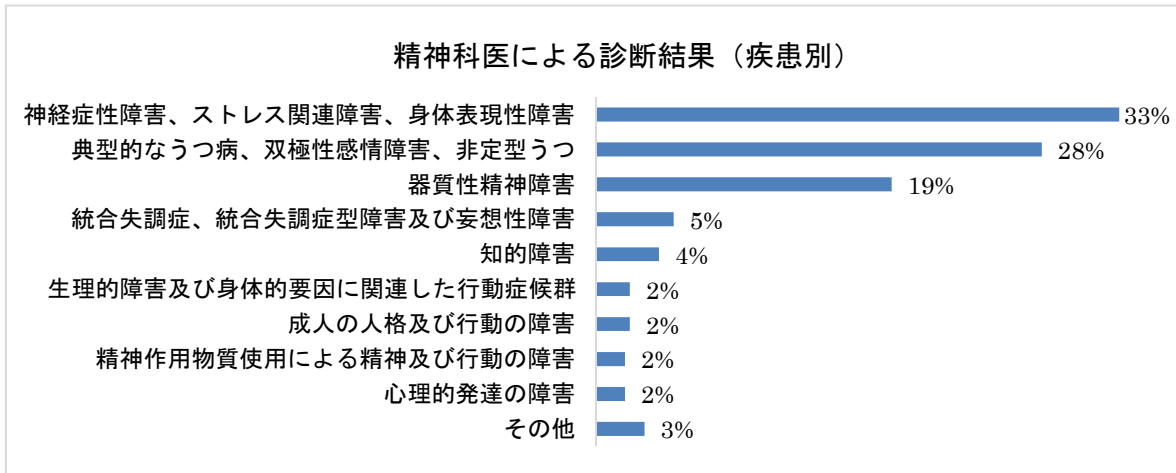
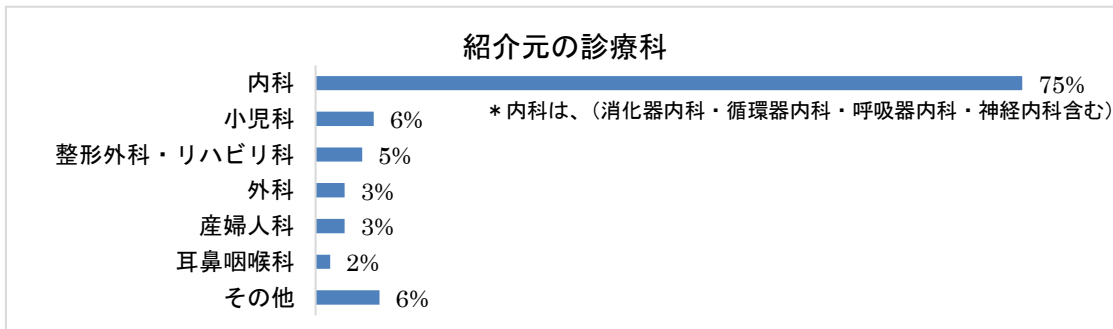
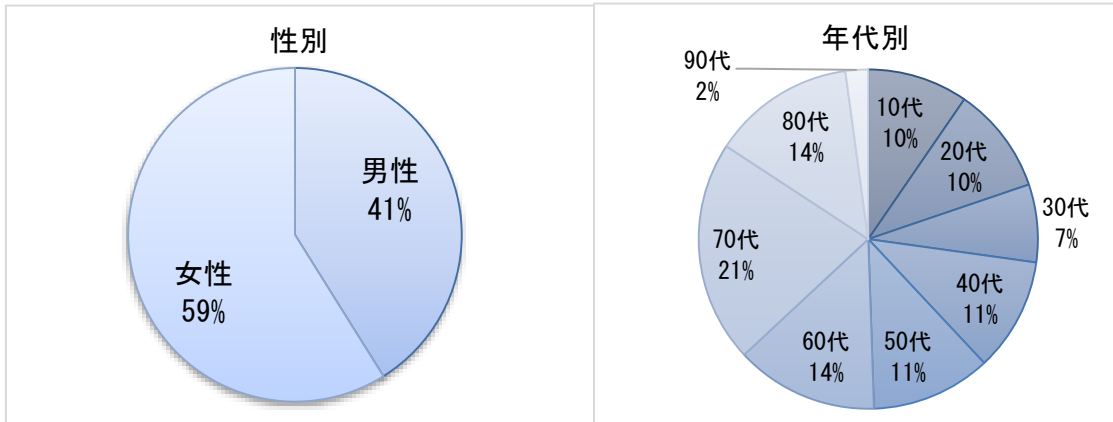
※「和歌山市G-Pネット」についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

発行：和歌山市保健所 保健対策課 ころの健康対策班
〒640-8137 和歌山市吹上5丁目2-15
TEL 073-488-5117 FAX 073-431-9980
E-mail：hokentaisaku@city.wakayama.lg.jp

○和歌山市 G-P ネットを利用した一般診療科医から精神科医への連携状況について

(平成28年4月～平成29年3月の和歌山市 G-P ネット利用報告書より集計)

平成28年度に和歌山市 G-P ネットを利用して一般診療科医から精神科医に紹介された件数は326件でした



(まとめ)
 平成28年4月～平成29年3月の和歌山市 G-P ネット利用報告書を集計した結果、女性が59%と男性よりやや多いという結果でした。年代別では、「70代」が21%と最も多く、G-P ネットが原則ターゲットにしている30代～60代は全体の43%でした。紹介元の診療科別では「内科」が最も多く75%となっています。紹介により精神科医が診断した結果、「神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害」が33%で最も多く、次いで「典型的なうつ病、双極性感情障害及び非定型うつ病」が28%でした。
 その後、「精神科に継続通院」が82%、「紹介した一般診療科への逆紹介」が9%でした。
 今後うつ病の早期発見、早期治療を目指し、「和歌山市 G-P ネット」の更なる周知と定着を図っていきたいと考えています。